

News Release

2022 年 5 月 24 日

令和 3 年度 エコシップ・モーダルシフト優良事業者表彰 「海運モーダルシフト大賞」を受賞

株式会社バンテックは、株式会社日立物流と共同で、エコシップ・モーダルシフト事業実行委員会が主催する「令和 3 年度 エコシップ・モーダルシフト優良事業者」表彰において、「海運モーダルシフト大賞」を受賞しましたのでお知らせします。

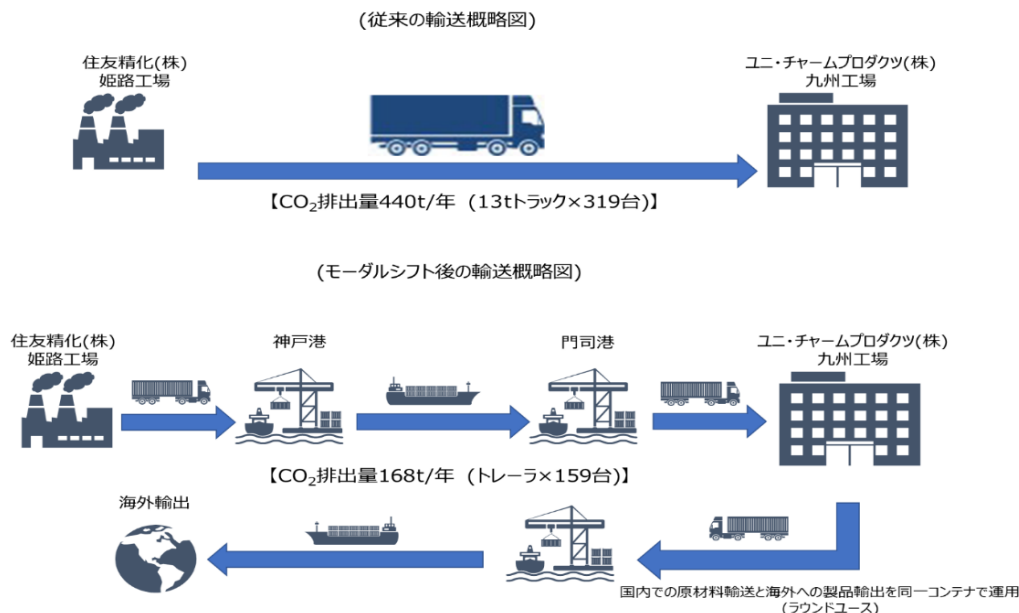
この表彰は、海上貨物輸送へモーダルシフトを行い、環境負荷の低減に特に貢献度の高い事業者の中で、革新的な取り組みを行い、最も貢献度が高い事業者が「海運モーダルシフト大賞」として表彰されるものです。今回、顧客（住友精化(株)、ユニ・チャームプロダクツ(株)九州工場）との取り組みが評価され、受賞することができました。

なお、今回の受賞は、関東・九州間の自動車部品輸送を陸上輸送から海上輸送に変え、一度に大量の荷物を輸送する長年の取組による環境負荷低減、輸送効率向上、工数低減に貢献したことなどが評価された、令和 2 年度の同表彰における「有効活用部門賞」の受賞に続く 2 年連続での受賞となります。

【取り組み概要】

従来、住友精化(株)姫路工場からユニ・チャームプロダクツ(株)九州工場間の原材料輸送は、全行程をトラックで輸送しており、環境負荷やトラックドライバー不足といった課題に直面していました。そこで、神戸港～門司港間を内航船活用による輸送へモーダルシフトすることで、トラックの長距離輸送をなくし、トラックドライバーへの負荷軽減や、CO2 排出量の削減を実現しました。また、輸出用の海上コンテナを国内輸送に転用することで、輸送車両の大型化により運行回数を削減し、輸送の効率化を図りました。

【取り組みイメージ図】



【効果】

- ・CO2 排出量を年間で対トラック輸送比マイナス 61.8%となる 272t(440t→168t)削減
- ・13t トラックから 26t 積載可能な海上コンテナを使用した輸送とすることで 1 輸送あたりの積載量を倍増
- ・海上コンテナを国内輸送へ転用することで、国内における原材料輸送と海外への製品輸出を同一コンテナで運用
(コンテナラウンドユース)

【関連ニュースリリース】

2020 年 11 月 6 日 海上輸送事業がモーダルシフト優良事業者賞の「有効活用部門賞」を受賞

https://www.vantec-gl.com/japanese/news/pdf/201106_JP.pdf

日立物流グループは、CO2 排出量を 2030 年度に 50%削減(2013 年度比)、2050 年度のカーボンネットゼロをめざす「環境中長期目標」を策定し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

以 上

物流は新領域へ
LOGISTEED

【本件に関するお問い合わせ先】

(株) バンテック 総務部 広報担当 辰田

TEL: 045-306-5230 070-3827-7659 (辰田)